

令和2年度 第1回農福連携推進研修会開催要領

(岐阜県委託事業)

- 1 趣 旨 障がい者等の農業分野での活躍を通じて自信や生きがいを創り出し、社会参加を促す取組として「農福連携」が全国的に広がりを見せつつあります。県内においても農福連携の取組が徐々に拡大し、「農業」の課題解決に障がい者の力が発揮されるようになってきました。

今回の研修では、障がい者が地域の中で役割を持って生活する共生社会の実現を目指して様々な取組に挑戦する事例を学ぶとともに、障害者雇用や就労支援機関等との連携、農福連携に関する動向や支援策等を学び、「福祉」と「農業」が連携して地域を支え合う機運のいっそうの醸成を図ります。

- 2 主 催 岐阜県
一般社団法人岐阜県農畜産公社(ぎふアグリチャレンジ支援センター)

- 3 期 日 令和2年10月14日(水) 午後1時30分～午後4時00分

- 4 会 場 岐阜産業会館5階 第一会議室
〒500-8358 岐阜市六条南2丁目11-1

5 研修内容

- ① 講演「地域に根差した『さんさん型の農福連携』」

講師：山城就労支援事業所さんさん山城

施設長 新免 修氏

管理者 藤永 実氏

「さんさん山城(障害者就労継続支援B型)」

所在地：京都府京田辺市

- ・2011年4月 開所
- ・2015年12月 農林水産省「農福連携特別展示」モデル事業所選出(全国9事業所)。
- ・2019年4月 政府「農福連携等推進会議(議長：内閣官房長官)」有識者出席。
- ・2019年6月 国連「SDGs 済州国際カンファレンス」に職員5名、利用者12名で出席、実践報告。
- ・2019年11月 「ノウフクJAS」第1号事業所認証。
- ・2019年12月 内閣官房・農林水産省「ディスカバー農山漁村(むら)の宝」(コミュニティ部門)選出。

② 講演「障がい者雇用支援制度及び就労支援機関との連携について」

講師：厚生労働省岐阜労働局職業安定部職業対策課

地方障害者雇用担当官 田口 信也 氏

③ 講演「農福連携をめぐる情勢と国・県による支援について」

講師：岐阜県農政部農業経営課担い手対策推進室

6 参加者 障がい者就労施設等の役職員、特別支援学校の教職員、JA役職員、農業関係者、行政関係者等

7 募集人数 40名程度(先着順)

8 申込方法 別紙申込用紙に必要事項を記入の上、令和2年10月5日(月)までに(一社)岐阜県農畜産公社農福連携推進室へFAX(058-276-1268)でお申し込みください。

9 新型コロナウイルス感染拡大防止のためお願い

- (1) 研修日当日受付で検温を行います。発熱のある方その他風邪症状のある方は入場をお断りすることがあります。
- (2) 研修中はマスクの着用をお願いします。
- (3) 来場時及び会場再入室時等の手洗い、アルコール消毒を徹底してください。
- (4) 研修中は休憩時間も含めて、いわゆる三密の環境を避け、大声での会話はお控えいただくようお願いします。
- (5) 研修中、出入口・窓を開放し続けての換気を行うことがありますので、ご承知おきください。
- (6) 施設入り口に掲示してある「岐阜県感染警戒QRシステム」への登録をお願いします。

(一社)岐阜県農畜産公社農福連携推進室 (ぎふアグリチャレンジ支援センター)			
担当室長	西村	担当	谷口
TEL	058-215-1503		
FAX	058-276-1268		
E-mail	gifu-noufuku2@gifu-notiku.com		

アクセスマップ



アクセス

- JR 岐阜や名鉄岐阜などからタクシーで約 10 分
- JR 岐阜(ターミナル内)及び名鉄岐阜(新岐阜)乗り場から、「県庁」・「県民ふれあい会館」行きに乗車「産業会館前」下車。

<別紙>

10月14日(水)13:30 『第1回農福連携推進研修会』 申込用紙

FAX058-276-1268

(番号に間違いがないようご確認ください)

事務局：(一社)岐阜県農畜産公社農福連携推進室

TEL：058-215-1503 担当：西村、谷口

所 属			
住 所			
電話番号		FAX	
参加者名	(フリガナ) 参加者①		
	(フリガナ) 参加者②		
	(フリガナ) 参加者③		

- ※ ご記入いただいた個人情報は、本研修会以外の目的で使用することはありません。
- ※ 主催者から参加受付の連絡は行いません。定員超過で、参加をお断りする場合にのみご連絡させていただきます。